

支店のある町

美幌町(PART 1)

第5回は美幌町を紹介します。
美幌支店吉江支店長に町の見どころを伺います。



美幌支店
吉江支店長



美幌町は国道が4本交差する交通・流通の要衝という立地条件と、景勝地や清流などに恵まれた自然豊かなまちです。特に観光については360度の大自然が望める美幌峠において、きれいな日の出や夕焼け、また雲海など季節や時間帯によって四季折々に様々な景色を堪能することができ、毎年多くの観光客が訪れています。是非みなさんもお来町ください。

おすすめのスポット

美幌林業館「きてらす」

2015年10月にオープンした室内遊具広場です。木育をテーマに作られた同広場は、木で造られた大型遊具（滑り台やトンネルを備える）、木のボールプール、木のおもちゃなどがあり、子どもたちが楽しく遊ぶことができます。0〜2歳専用「よちよちゾーン」、飲食OKの「休憩ゾーン」、授乳室やおむつ交換台を備え、小さい子がいるママにも安心できる設備が充実しています。



コンビネーション遊具



ふれあいゾーン



おむつ替え
授乳室

美幌林業館「きてらす」
北海道網走郡美幌町字新町3丁目
電話番号：0152-73-2211
ホームページ：
<http://www.bihoro-k.com>

標高525mの頂上からは、眼下に世界第2位の大きさを誇るカルデラ湖・屈斜路湖や、今なお噴煙を吐く硫黄山が、晴れた日には遠くに知床連峰や大雪の峰々が見えます。展望台には美空ひばりさんが唄った「美幌峠」の歌碑も建てられています。美幌峠にある道の駅「ぐるっとパノラマ美幌峠」は、全道115の道の駅の中から堂々の第2位に選ばれる（北海道じゃらん2016）など、お土産、サービス等が充実しています。道の駅で食べられる「あげいも」が有名です。



美幌峠

おすすめのお店

手づくり肉まん「点香苑」

手づくり肉まんのテイクアウト専門店です。オススメは「肉まん(205円税込)」と「鶏肉まん(205円税込)」で、味もさることながら、両手でやっと持てるような大きさが魅力です。肉まんは数量に限りがあり、休日となれば14時頃には閉店してしまうこともあります。店内には、肉まんの他、餃子、シウマイ、から揚げがあります。



肉まん



店外観

点香苑
網走郡美幌町字大通南2丁目1-3
電話番号：0152-73-5644



焼き肉・田村「究極」セット



肉の割烹 田村 本店外観

田村精肉店
網走郡美幌町大通北4
電話番号：0152-73-5008
ホームページ：
<http://www.fmc-tamura.co.jp/>

田村精肉店

創業昭和2年の美幌切っつの老舗精肉店です。店内は地元・美幌和牛をはじめ、北海道の良質な肉・魚等が取り揃えられています。精肉店と同じ通りには、「肉の割烹田村本店」があり、焼き肉、すき焼き(コース料理)、しゃぶしゃぶ(コース料理)が堪能できます。お手頃価格で楽しめるランチも人気があります。

地域のイベント情報

知床雪壁ウォーク【斜里町】 4月上旬

【開催場所】国道334号線知床横断道路

【イベント内容】冬期間通行止めになる開通直前の知床横断道路を一足早く雪壁を眺めながらウォーキングするイベント

【問い合わせ先】知床斜里町観光協会 TEL(0152)22-2125



写真:知床斜里町観光協会様 提供



写真:網走市観光協会様 提供

第5回春カニ合戦in網走【網走市】 5月中旬

【開催場所】道の駅「流水街道網走」

【イベント内容】流水明けの美味しいカニ料理が勢揃いする食のイベント

【問い合わせ先】網走市観光協会 TEL(0152)44-5849



写真:清里町役場様 提供

みどりのフェスティバル【清里町】 5月最終日曜日

【開催場所】清里町緑駅前広場

【イベント内容】「丸太ころがし選手権」、特産品販売、キャラクターショーなど。

【問い合わせ先】みどりのフェスティバル実行委員会TEL(0152)25-3601

「道の駅」紹介 Vol.5

網走信用金庫の営業エリアの道の駅をご紹介します！



道の駅 はなやか(葉菜野花)小清水
斜里郡小清水町字浜小清水(国道244号線沿い)

オホーツク海、濤沸湖、原生花園と春夏秋冬いつ訪れてもオホーツクの大自然を堪能できます。道の駅なのに、JR釧網本線「浜小清水駅」でもある、全国的にもめずらしい道の駅です。

取材担当Kのおすすめの楽しみ方！

平成28年度から、お土産コーナーがリニューアルし、とっても良くなりました。原生花園がすぐ近くで、濤沸湖の眺めも最高です。地元の人には見慣れた景色ですが、たまにゆっくり滞在してみるのもいいかもしれません。

これが食べたい!!

オススメする逸品は、「じゃがいもスイートポテト」です！

小清水産のじゃがいも(キタアカリ・メークイン)を100%使った町の職員がひとつひとつ手作りしている人気商品です。6月から11月までの土日限定、個数限定となっております。是非とも一度は食べたい逸品です。販売についてはホームページでお知らせしているので、確認して買いに行ってみては。



おすすめスポット



おすすめスポットは平成28年4月にリニューアルした売店です。小清水町ならではの商品も多くあり、ここでしか手に入らないものに出会えるかもしれません。

はなやか(葉菜野花)小清水

70番

地域のがんばる人

Vol.2

地域で活躍されている企業家を中心に紹介していきます。第2回目は、オホーツク産ビート糖で世界初のミルクグレースを製作した流水の丘カンパニー代表の武内孝行さんです。

網走移住のきっかけ

武内さんは20歳の時、自転車で日本を一周する予定で千葉の実家を出発。北へと向かい、1週間程で北海道へ上陸すると北海道の魅力にすっかりはまってしまう、日本一周から北海道をくまなく一周する事へと目標が変わってしまいました。その際に網走にも立ち寄り、最終的にイメージだった町がこんなに都会だったのかと驚いたのを覚えているそうです。

その後幾度となく北海道へ遊びに訪れ、時には働き、5年後のH8年5月に北海道で一番好きなオホーツクに移住すべく決意。運良くハローワークで見つけた網走市内の牧場に就職し、気づけばそれから20年。海・山・人・街・食べ物に空気、オホーツクの全てが好きだと話してくれました。

創業のきっかけ

網走に移住した武内さんは、商店街の衰退や人口減少など元気がない地域の為に何か出来る事があるのでは？と漠然と思っていたそうです。そんな中、H23年に東京農業大学の社会人講座「オホーツクものづくり・ビジネス地域創生塾」に2期生として入塾。様々な事を学び、色々な方と知り合い刺激を受け、開発した製品を売り出したい、地域の為に何かをしたいと考える様になりました。

そして、お世話になった人と大好きなオホーツクに恩返し出来る事は何か？と悩んだ結果、小さな力ではあります。自分が事業を起こす事で少しでも地域の経済が動くのでは？と思いい、「えいっ！」と思いついて独立企業しました。

取材を終えて

とにかく真面目で一生懸命な社長です。このように真つすぐで熱い人になりたいたい！と思ってしまうくらい。そして網走への愛情をとても感じました。これからもオンラインワンの商品づくりを期待しております。

商品紹介



お菓子な牛乳かい？

網走・岩本牧場産の牛乳をぎゅつと濃縮キューブ状に固め、オホーツク産ビート糖で世界で初めてミルクグレースを作りました。香料・保存料無添加、地元素材で地元で作った手間隙かけた逸品です！

これから挑戦していきたいこと

最後に武内さんにこれから挑戦していきたいことを伺いました。



たけうち・たかゆき／1970年千葉県船橋市出身。1991年自転車旅行中に初来網。1996年5月網走に移住、市内の肉牛牧場に職を見つけ15年間肉牛の育成と畑作業を行う。2011年に東京農大・地域創生塾入塾。2期生2年間、4期生1年間の合計3年間学び、その間に乳製品・菓子製造の「流水の丘カンパニー」を起業し、2015年念願の自社加工工場を網走市大曲に立ち上げた。

例えば『お菓子な牛乳かい！？』という存在になること。次には新商品を開発して、道外や海外のお客様にお届け出来るようになることだと考えています。そしていざれ地元の方にはここでしか食べられない網走チーズも作りたいです。

これからも「流水の丘カンパニー」の商品の素材の作り手、作る人、販売者、購入者、お土産としてもらい食べる人関わった方全てが幸せになれる様な商品を作っていきます。

編集後記

これから「桜」の季節となります。日本を代表する花は？といえ「桜」と答える人が多いのではないのでしょうか。「桜」の語源については諸説あるそうで、古事記に登場する「木花開耶姫」(このはなさくやひめ)の「さくや」が転化したものとする説、さくらの「さ」は穀物の霊を表す古語で、「くら」は神霊が鎮座する場所を意味し、「さ+くら」で、穀霊が集まる依代(よりしろ)を表すという説があります。

本州の桜はそのほとんどが「ソメイヨシノ」ですが、北海道では道南で多く見られるものの、道央ではエゾヤマザクラ、道東ではチシマザクラが多くなるそうです。地域によって桜の種類が変わるのも、北海道ならではですね。